

小中学校普通教室への エアコン設置を早急に

遠藤 義法

問 市長は学校のエアコン設置について、保護者や学校現場の声を直接聞いて判断すると今議会で答弁している。日本共産党市議団の予算要望書には、実施に向けて調査、検討すると回答している。早急に実施すべき。
答 市長 要望書に回答した通りです。



答 教育部長 設置費用は、買取りの場合約9億円、リースの場合年額1億2千万円である。今後設置方法等検討する。

◆吉川美南駅東口開発は住民合意が必要
問 美南駅東口開発地内の住民は、減歩や清算金、税金等の負担増に対して不安がある。個々の要望をしっかりと聞き対応することが求められている。駅前に

2.8 haの土地を先行して購入している。売却のみでなく公共的な活用も考える必要がある。

答 都市建設部長 既存にお住いの方には合意形成を図る必要がある。丁寧な説明をしていく。2.8 haは産業系用地として先行取得したもので、公共施設を建設する考えはない。

必要な介護をするために 求められる施策は

高野 昇

問 介護報酬2015年度改訂は処遇改善加算を除けば、介護事業所の報酬はマイナス4.48%と大幅である。事業所の経営に影響が大きく、介護従事者の処遇にも影響が大きい。処遇改善は常勤が対象であつて、非常勤職員などは対象でないが。
答 健康福祉部長 市内の特養において報酬の減額が生じるものと考えている。介護従事者も短時間労働者は処遇改善の対象ではなく、経営の悪化により影響があるとすれば、今後の課題になると考えられる。

◆性的少数者(LGBT)の権利を守る取り組みを
問 人権侵害が無いように、職員研修や啓発活動を行うとのことだが、性同一性障害に保険適用を加えたり、同性のカップル

が一緒に暮らすにあつての不利益の解消など、具体的な施策の改善が必要ではないか。

答 副市長 公的提出書類の不必要な性別欄の撤廃等しておりませんが、今後いろいろなるものを調査する中で、市としてできる対応を検討してゆきます。

安倍内閣の戦争法案に 市長は反対を

佐藤 清治

問 安倍政権は憲法九条を踏みこじり、日本を海外で戦争する国に造り変える戦後最悪の戦争法案の成立を狙っている。
市長は反対の態度を表明し運動の先頭に立つべきではないか。

答 市長 私としては、国民の命と安全な暮らしを守る事について国民的議論が行われると共に国会で十分かつ慎重な議論が行われるべきものと考えられる。

◆社会科の教科書採択について
問 今年の夏、来年度から四年間使用する中学校教科書の選定がある。教科書の採択は教育委員会での権限で行われるべきで、市長は介入すべきでなく権限もないと考えるが見解は。
答 市長 教育委員会の専権事項である教科書の採用・決定について、私が介入する考えはない。

◆雑草対策

問 市民の方から吉川美南駅の三郷寄りホーム線路間の雑草刈取りの要望への対応を。
答 政策室長 美南駅から線区全体で順位をつけ対応していると伺っている。

借地公園の活用で 三輪野江小学校区に公園を

小林 昭子

問 広報で公園借地の協力を広く求めて具体化してほしい。
答 都市建設部長 広報、HPで広報するのも方法と考える。

◆新きぼり下流部大雨時の対策

問 三郷境の水路閉鎖の解決を。
答 市民生活部長 三郷市は水流量が多くなる為堰を高くしているが市としては大雨時他へ流入するので引き続き協議する。

◆建退共制度促進の取り組みを

問 公共工事現場での加入状況・証紙貼付状況確認と説明会を。
答 副市長 工事現場ではしていないが、受注者の共済契約者が証紙を手帳に貼付し消印を規定する約款に基き適正に実施。市は独自で定めた建退共証紙貼付実績報告書に基づき確認する。

◆派遣法改正案への市長見解は

問 派遣労働者の正規雇用の道を閉ざし格差を広げるものではないか。
答 市長 派遣法の改正は派遣労働者の雇用を安定させ派遣期間をよりわかりやすく見直すものと認識している。一層の雇用の安定を図る様国会審議を期待する。

市民の命の安全安心と 情報公開条例どちらが大事か

齋藤 詔治

問 公務中の市職員が暴力を受けた場合、人の生命、健康、生活又は財産を保護する公務が一次的に執行出来なくなり、広い意味で安全安心な市民生活が間接的に脅かされる事と考えるが。
答 副市長 暴力行為は、その対象が誰かに関わらず誰に対しても、許される事ではない。市職員の業務範囲は広範囲に及んでおり、一時的に公務の能率低下が考えられます。

問 情報公開条例は、犯罪者(加害者)を守り、隠蔽等に寄与する事があつては成らないか。
答 副市長 条例は市民の知る権利を尊重し、犯罪者を守り隠蔽などに寄与するものではない。

問 責任者の恣意的な判断で条例をタテに情報の改ざん、真実の隠蔽が為されてしまい、犯人隠蔽の罪すら懸念される状況に市長が遭遇した場合、公開は。
答 市長 このような場面に直面した場合、事実を先ずきちんと把握し、次に出すべき情報はき

ちんと提示し、そして今後そういう事態が起こらないよう、組織としてどう言う動きを取るべきが検証していきます。

市政運営は総合的に 一体的な取り組みを!

伊藤 正勝

問 総合戦略策定の基本理念に▽おしやれでいきいきとしたまち▽「健康」を柱にしては。総合的、一体的な取り組みを。
答 市長 広範な声を聞き、市民満足、価値の向上をめざし施策事業を推進する。安心や幸せを実感できる戦略、サービスを実現したい。

答 政策室長 人・まち・仕事の創生については持続的な好循環の確立が必要。一体的で相乗効果のできる計画、取組みを目指す。市民アンケート、ワークショップなどで衆知を集めたい。

問 一級河川の大規模改修や骨格道路整備は国、県の予算。もつと活用の視点を。高齢者支援システム、総合的子育て支援はモデル事業として推進しては。
答 都市建設部長 江戸川、中川、大場川。334号線・さくら通りの延伸など県道整備は注視し、早期整備を働きかけたい。

答 健康福祉部長 毎日一万歩運動や健康づくりのポイント制度導入。なまらん体操の普及にも務める。地域包括支援のシステム、子育ての総合支援は、準備し着実な前進をはかりたい。

し着実な前進をはかりたい。

